



# 高齢者の感染症対策

## 結核を正しく知りましょう

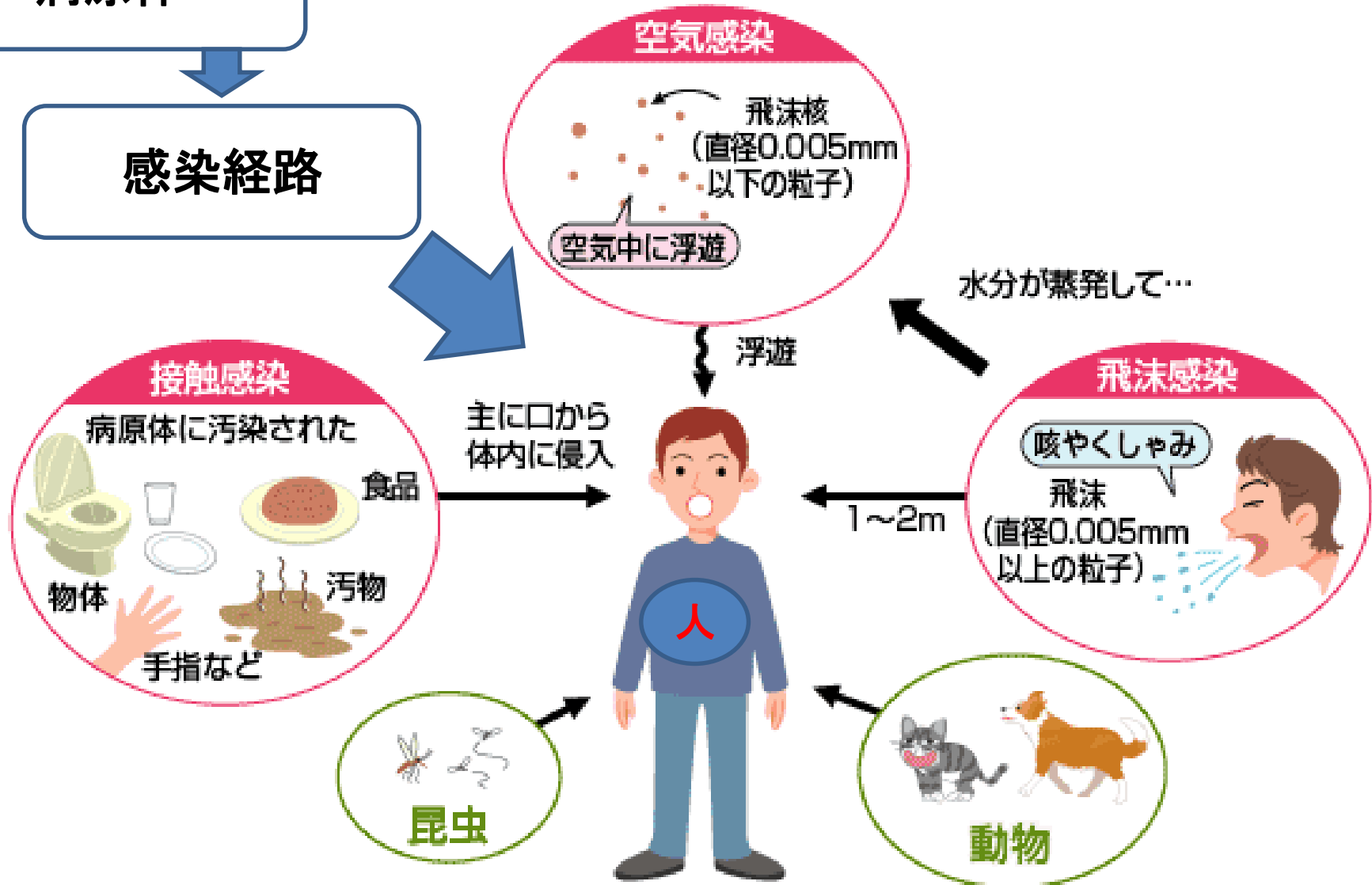


令和元年11月14日  
岐阜県西濃保健所  
健康増進課感染症対策係

# 1. 感染症とは？

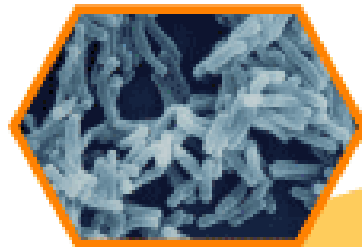
病原体

感染経路

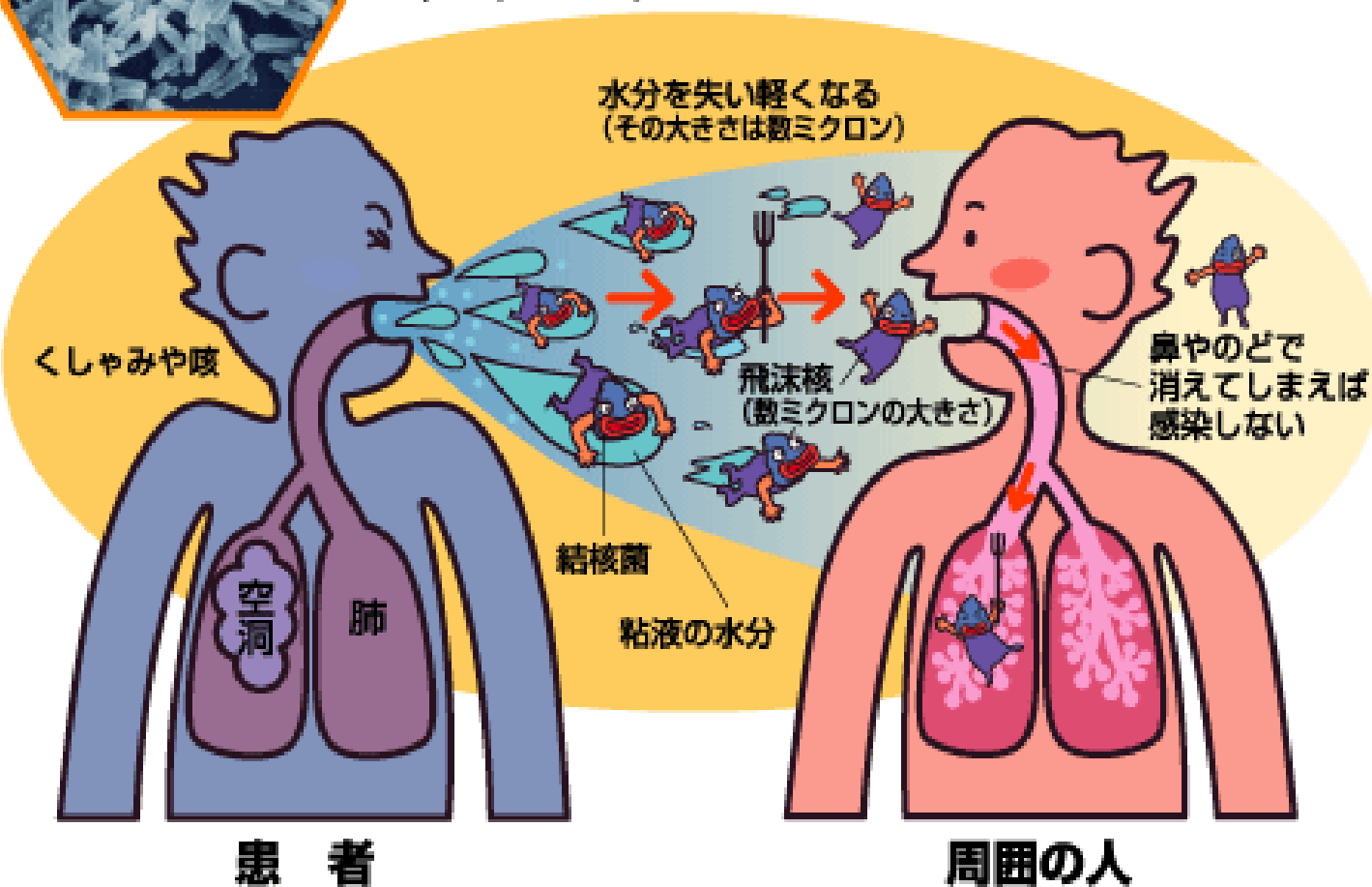


## 2. 結核の基礎知識

# 結核は空気（飛沫核）感染



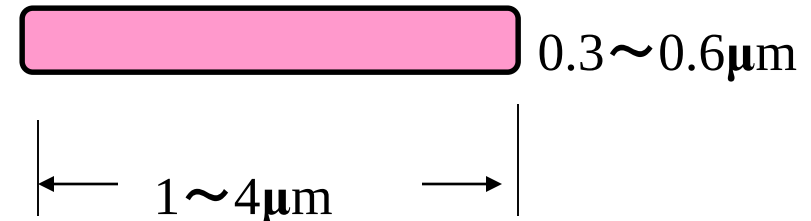
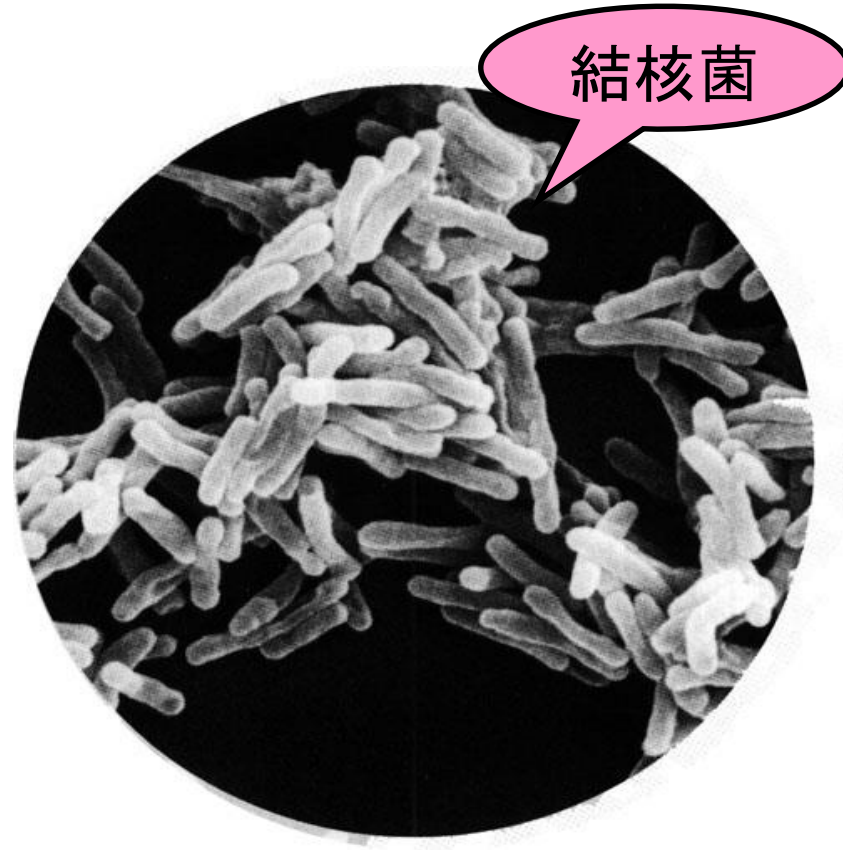
電子顕微鏡で見た結核菌の図  
1~4 $\mu$ m (ミクロン)



# 結核菌を見る

**結核**＝**結核菌**を吸い込むことによってうつる感染症。(空気感染)

- 発育は遅く、1回分裂するのに10～15時間かかる。
- サージカルマスクもすり抜ける小ささ。

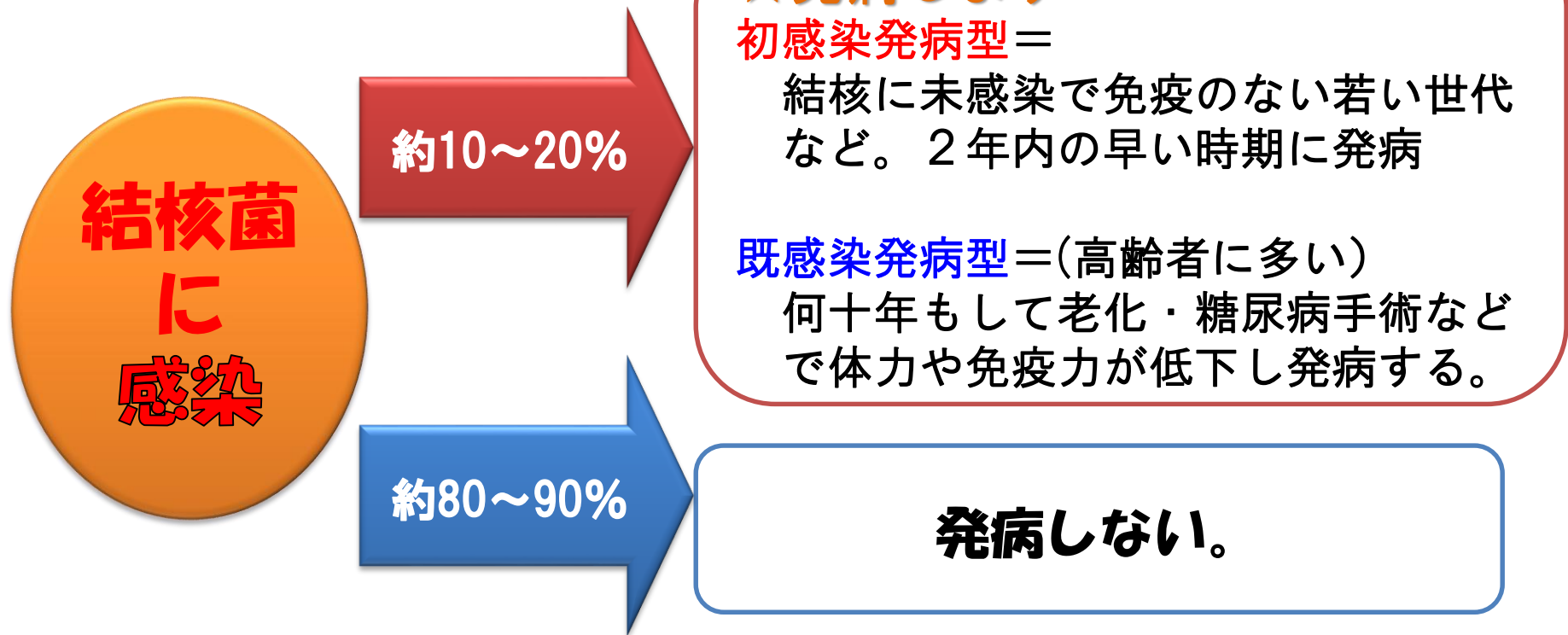


# 「感染」と「発病」の違い

**感染している（菌を持っている）  
＝人にうつすことはありません**

**発病した人（症状が出る）  
＝場合によって人にうつします**

# 感染したら発病するの？



免疫力が低下し、  
体の中で菌が増えたときだけ**発病**します

# 発病の危険が高いのは？

高齢者に多く該当

前に結核に  
かかったこ  
とがある

糖尿病

人工透析を  
受けている

ステロイドや  
抗がん剤に  
よる治療

じん肺

不規則な  
生活

強い  
ストレス

胃潰瘍や  
胃切除

このような要因があると、  
発病しやすいだけでなく、  
治療が長引いたりします。



# 一般的な結核の症状

## 呼吸器症状

- ◆咳（特に2週間以上続くもの）
- ◆痰（特に血痰は要注意）
- ◆息苦しさ



風邪の症状に  
似ていますね

## その他の症状

発熱（通常は微熱） 全身倦怠感  
体重減少 食欲不振

# 結核患者早期発見のために

気になる症状が2週間以上続いている時は結核も疑ってみる必要がある！！

## <日々の健康観察のポイント>

- ①全体の印象：元気がない、活気がない
- ②全身症状：発熱、体重減少、食欲不振、  
倦怠感
- ③呼吸器症状：咳、タンや血痰、胸痛、  
頻回な呼吸や呼吸困難

# 結核を発見するための検査

## 1. 血液検査（IGRA検査）

- ・結核菌感染の有無を確認。

## 2. 胸部X線検査

- ・結核を発病すると現れる肺の影の有無を確認。

## 3. かくたん検査

- ・たんの中に結核菌がいるかを確認。

喀痰塗抹検査→抗酸菌が発見されると、感染性が高いと推定

核酸増幅法検査→見つかった抗酸菌が、結核菌かどうかを調べる遺伝子検査

喀痰培養検査→菌が活着しているか死んでいるかを調べる

★その他にも、同定検査や薬剤感受性検査があります。

# 結核の治療



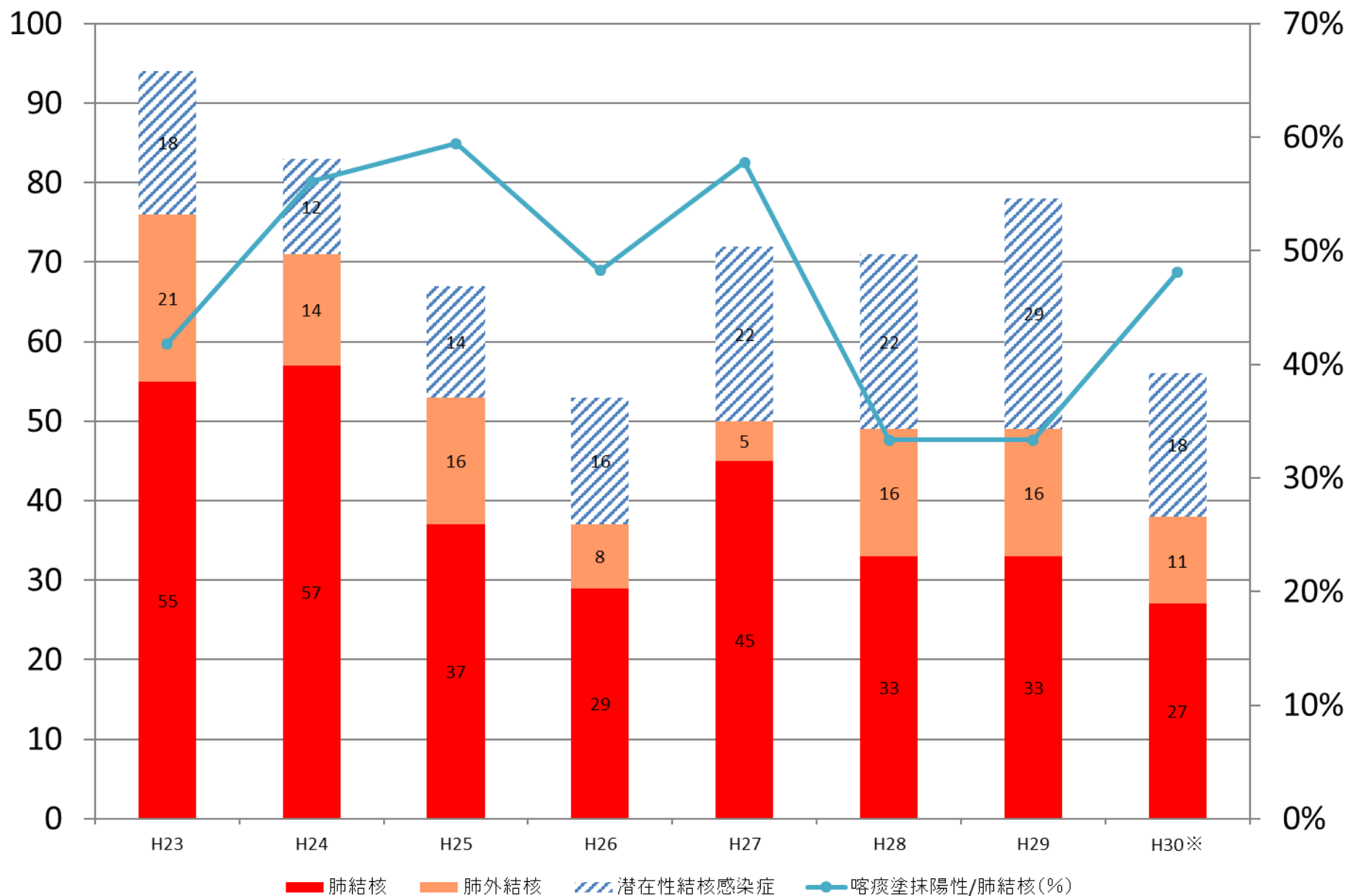
## 薬をきちんと飲めば治る病気

- 3～4種類の薬を6～9ヶ月服用する。
- 治療途中で中断しないことが重要  
⇒中断すると薬が効かない結核になってしまうことがある。

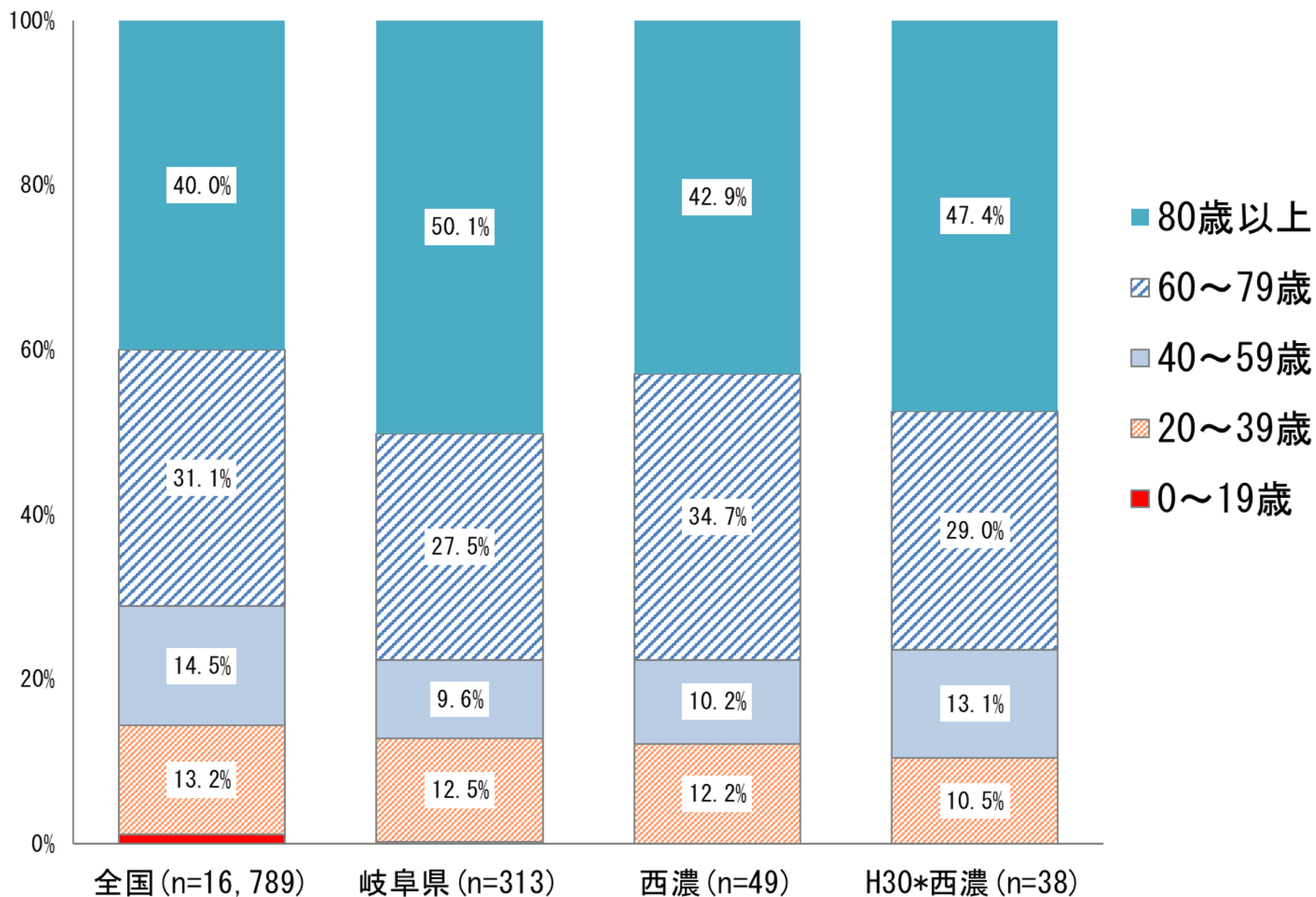


### 3. 結核の疫学・発生状況

# 西濃保健所新登録患者数の年次推移



## H29 新登録患者の年齢構成割合



## 4. 高齢者施設等における 結核予防対策



# ＜各種マニュアル＞

- ・ **岐阜県社会福祉施設等内における食中毒・感染症等初動マニュアル**

（岐阜県健康福祉部 平成31年4月改訂）

内容：食中毒・感染症等が発生した場合の対応方法等

- ・ **高齢者介護施設における感染対策マニュアル**

（平成24年度厚生労働省）

内容：感染症対策の基礎知識や健康管理について等

- ・ **高齢者施設・介護職員対象の結核ハンドブック**

（2016年7月 公益財団法人結核予防会結核研究所）

内容：結核の早期発見と施設内で結核が診断された時の対応等

# 結核感染対策の基本要素

① 発病の予防

② 発病の早期発見

# (1) サービス利用開始時の健康チェック

## ★入所前の問診等のポイント

- ・2週間以上続く呼吸器症状(咳、痰)
- ・胸部X線写真上の異常陰影(肺炎疑い、陳旧性病変等)

⇒かかりつけ医や施設の嘱託医に喀痰検査等の 必要性を相談

## ★既往歴・合併症・内服薬の確認ポイント

- ・本人、家族の結核既往歴
- ・免疫力の低下する疾患、薬の使用の有無

糖尿病、慢性呼吸器疾患、慢性肝疾患、慢性腎疾患

生物学的製剤、副腎皮質ホルモン剤、抗がん剤、

その他免疫抑制剤 等

# (2) 定期健康診断時の健康チェック

## ★定期健診のポイント

確認：咳、痰、発熱、食欲低下、体重減少等

胸部X線写真読影の工夫：前回の写真との比較読影

2人体制によるダブル読影

結核疑い時の専門医への相談

社会福祉施設の従事者及び入所者に、法律で義務付けられています。通所施設の利用者に対しても、感染防止の観点から定期的な健康診断が望まれます。

# (3) 日常的な健康観察

## ★健康観察のポイント

- 印象:なんとなく元気がない、活気がない
- 全身症状:発熱(微熱の継続)、食欲不振、体重減少、倦怠感等
- 呼吸器症状:2週間以上続く咳、痰、発熱、胸痛には注意

咳をしている人はサージカルマスク着用。常に結核の症状を念頭において安易に風邪と判断せず、早期受診を勧める

高齢者は症状が現れにくいことに加え、症状を訴えないことが多い為、「いつもと違う」ことに気づくことが重要です。

## (4) 職員の健康管理

### ●健康診断

- ・採用時及び年に1度は、全職員が健診を受診  
(労働安全衛生法に定められている。)
- ・精密検査もれのない体制づくり
- ・採用時IGRA検査を実施するなどが望まれる。

### ●朝礼・申し送り

- ・健康状態の確認
- ・体調について自己申告しやすい環境づくり

### ●体調不良時

- ・早めに医療機関に受診。有症状時は早めに休むなど他の人に感染させないような対応が必要  
休みやすい環境づくりが必要

### ●職員研修の実施

# 5. 法に基づく保健所の 役割

# 結核と診断されると・・・



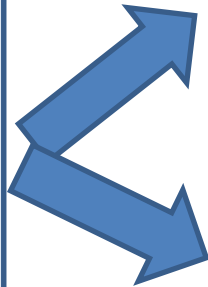
医師が  
結核と診断

保健所へ届出



主治医調査  
患者調査

**接触者調査**



**患者支援**

安心して確実に治療を  
受けていただく

**接触者健診**

感染の広がりを確認し  
まん延を防ぐ



## 事例紹介（事例：Sさん）

|     |                      |    |      |
|-----|----------------------|----|------|
| 性別  | 男性                   | 年齢 | 90歳代 |
| 診断名 | 肺結核（空洞あり） 喀痰検査：塗抹 2+ |    |      |

- H1.7.6(土) ○肺結核の発生届をA病院から受理  
・喀痰検査：塗抹 2+、結核遺伝子陽性であることを把握  
○家族に連絡し、面接の日程調整  
○臨時感染症診査協議会結核部会を開催
- R1.7.7(日) 本人、家族と初回面接  
・届け出内容通知、応急入院勧告、入院の同意をもらう  
・診断までの経過確認  
・接触状況の把握 → 同居家族、別居家族  
福祉サービス利用あり  
・施設に連絡し接触者調査を実施することの承諾を得る  
・公費負担制度等の説明
- R1.7.9(月) 本人に本入院勧告実施。
- R1.7月中旬 本人が利用していた2つの施設へ接触者調査のため訪問

- R1..7月中旬 **接触者健診の実施の有無、範囲等について保健所内で検討**
- ・直後、2か月後健診:同居家族、接触頻度の高い別居家族
  - ・2か月後健診:接触者頻度の低い別居家族、2施設の職員・利用者
- 対象者へ説明し、健康診断の勧告書送付
- 管轄外在住の場合、管轄保健所に依頼し報告をもらう

- R1.7月下旬 ○直後の接触者健診(IGRA検査)
- 5名実施 全員 陰性 ⇒結果説明
- 家族より公費負担申請に必要な書類を受理
- 患者票を本人、医療機関に発行

- R1.8、9、10月 ○感染症診査協議会に諮り入院延長について診査
- 2か月後の接触者健診 (IGRA検査)
- 家族:6名実施
- 施設:A施設 18名実施、B施設 8名実施**



# Sさんの接触者健診の状況

## 家族

【同居家族1名】  
直後健診：陰性  
2か月後健診：陰性

【別居家族5名】  
直後健診：陰性5名  
2か月後健診：陰性4名  
判定保留1名  
(判定保留1名については6か月  
後に再検査を行い陰性)

Sさん

## 家族以外

【Aショートステイ】  
対象者：18名  
健診：2か月後IGRA検査  
結果：陽性2名 陰性15名

【Bデイサービス】  
対象者：8名  
健診：2か月後T-SPOT検査  
結果：陽性1名 陰性7名

Sさんの接触者健診：総人数32名

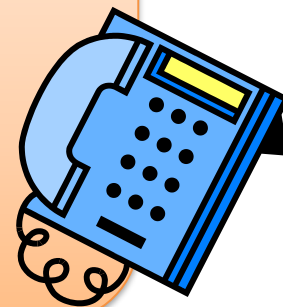
うち3名がIGRA検査陽性となり潜在性結核の治療を開始。

※接触者が県内の他の圏域や他県に居住する場合は管轄保健所に依頼

# 結核など感染症に関する相談窓口

西濃保健所健康増進課感染症対策係

電話：0584-73-1111（内線273・276）



保健所は医療機関より患者発生届を受理した後、患者の経過や接触状況について確認を行い、患者管理や接触者への対応を行っていきます。

☆不安なことがあれば、保健所までご相談ください。（相談前に、ご本人の了解をもらってくださいね。）



# ご清聴ありがとうございました